

景観計画区域内行為届出書

(第1面)

記載例

令和〇〇年〇月〇〇日

(あて先) 宇都宮市長

届出者 住 所 〒000-0000
栃木県宇都宮市〇-〇〇
氏 名 株式会社△△
代表取締役社長 宇都宮太郎
電話番号 000-000-0000

〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

景観法第16条第1項の規定により、次のとおり関係図書を添えて届け出します。

行為の場所	宇都宮市〇〇〇町〇〇			
景観計画 区域区分 (※1)	地域別	【 北西部・北東部・中央・東部・南部 】 地域		
	ゾーン種別	【 山地丘陵・田園集落・住宅地・都心・工業流通 】 景観ゾーン		
	景観形成 重点地区等	<input type="checkbox"/> 景観形成重点地区 (地区) 内 <input type="checkbox"/> 景観形成推進地区 (地区) 内 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の地区		
行為の期間	着手予定日	平成〇〇年 〇月〇〇日	完了予定日	平成〇〇年 〇月〇〇日
行為の種類 (※2)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築物	用途	〇〇〇	
		行為区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新築・増築・改築・移転・修繕・模様替・色彩の変更	
	<input type="checkbox"/> 工作物	種類		
		用途		
<input type="checkbox"/> 開発行為	用途	新築・増築・改築・移転・修繕・模様替・色彩の変更		
設計者の 住所、氏名	住所	〒000-0000 栃木県宇都宮市△-△△ □□□□設計事務所	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	氏名	宇都宮 一郎		
施工者の 住所、氏名	住所	〒000-0000 栃木県宇都宮市△-△△	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	氏名	株式会社□□代表取締役 宇都宮 二郎		
代理者の 住所、氏名 (※3)	住所	〒000-0000 栃木県宇都宮市△-△△	※受付	
	氏名	株式会社〇〇 宇都宮 三郎		
	電話番号	000-000-0000		
備考				

備考 1 景観計画区域区分欄には、該当する地域・ゾーン種別にそれぞれ〇で囲み、該当する□にレ点を記入してください。

2 行為の種類欄には、該当する□にレ点を付け、行為区分を〇で囲んでください。

3 「代理者の住所、氏名」欄には、届出に関する問い合わせ先を記入してください。

区分		届出部分	既存部分	合計
敷地面積				〇〇〇〇.〇〇㎡
建築面積		〇〇〇〇.〇〇㎡	㎡	〇〇〇〇.〇〇㎡
延床面積		〇〇〇〇.〇〇㎡	㎡	〇〇〇〇.〇〇㎡
高さ		〇〇.〇m	m	
屋根	仕上材料(※4)	〇〇材	〇〇〇〇㎡	㎡
	色彩(※5)	〇色 (NO.〇)	〇〇〇〇㎡	㎡
外壁等	仕上材料(※4)	〇〇材	〇〇〇㎡	㎡
	色彩(※5)	〇〇塗装 〇〇 (RO.〇) 〇〇 (RO.〇)	〇〇〇㎡ 〇〇㎡	㎡
構造(※6)		〇〇造〇階建	造 階建	
区分		届出部分	既存部分	合計
築造面積		㎡	㎡	㎡
高さ(※7)		m	m	
外観	仕上材料(※4)			
	色彩(※5)			
構造(※6)				
目 的				面 積
				㎡

- 備考 4 仕上材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください(例：日本瓦、小口タイル、波形スレート等)。また、建築物については、その材料ごとの面積を併せて記入してください。
- 5 色彩欄には、主たる部分についての色調を記入するとともに、できる限り日本工業規格に従いマンセル値を記入してください(例：濃い茶色(5YR3/3)、薄い茶色(N8)、淡い緑色(10G6/2))。また、建築物については、その色彩に係る部分の面積を併せて記入してください。
- 6 構造物欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
- 7 工作物欄の高さ欄には、当該工作物の高さを記入してください。ただし、建築物と一体となって設置される工作物については、括弧書きで地盤面から当該工作物の上端までの高さを併せて記入してください。
- 8 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。